

# 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会 発行責任者／戸田 茂  
URL:<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

<b>目次</b>	<b>後援会会长・学部長等挨拶</b> ······ 1	<b>就職活動と支援・就職状況</b> ······ 8~9
	<b>卒業式・答辭</b> ······ 2	<b>進学先・就職先一覧（経済学部）</b> ······ 10
	<b>入学式</b> ······ 3	<b>資格取得等報奨制度</b> ······ 12
	<b>入学状況</b> ······ 4	<b>平成28年度決算・後援会総会</b> ······ 13
	<b>大学紹介</b> ······ 5	<b>平成29年度予算・役員名簿</b> ······ 14
	<b>学生活動だより</b> ······ 6	<b>平成29年度学年暦・行事</b> ······ 15

後援会会长の挨拶は、新規の学生諸君には、整った彦根キャンパスで『正しい考え方・物の見方』を愚直な貪欲さで涵養し追求して頂きたく思います。高校まで受身であった生活は、ゼミ・専門研究・サークル活動・就職活動など主体的なものとなります。そのためには『自立』がキーワードになります。

大人として自立していく過程で、家族として出来ること、すべきことを真剣に考えて、子女の自立を促すために道標役としての『距離』を置くことも大切であると思います。

後援会会員の皆様には、日頃より多大なご支援をいただいておりますこと、まず御礼申し上げます。滋賀大学経済学部は、この29年度4月出発いたしました。新しい学習課程の導入は、その下で学習する新1年生ではなく、これまでの課程で学ぶ2年生以上的学生の皆さんにとって新たな刺激となり、大学生と活

され、新たな時を刻むことになります。学生諸君には、整った彦根キャンパスで『正しい考え方・物の見方』を愚直な貪欲さで涵養し追求して頂きたく思います。高校まで受身であった生活は、ゼミ・専門研究・サークル活動・就職活動など主体的なものとなります。そのためには『自立』がキーワードになります。

大人として自立していく過程で、家族として出来ること、すべきことを真剣に考えて、子女の自立を促すために道標役としての『距離』を置くことも大切であると思います。

**会長挨拶**  
後援会会长 戸田 茂



戸田後援会会长

## 経済学部長挨拶

小倉 明浩

後援会会員の皆様には、日頃より多大なご支援をいただいておりますこと、まず御礼申し上げます。滋賀大学経済学部は、この29年度4月の再編を行い、5学科により新しく生まれました。新しい学習課程の導入は、その下で学習する新1年生ではなく、これまでの課程で学ぶ2年生以上的学生の皆さんにとって新たな刺激となり、大学生と活

り、文理融合型人材、グローバル人材の育成機能を強化する教育課程の運営や学習支援体制の強化を担当します。学部改組に伴い学科数は大きく変化するが、各学科の専門的性を修得できるカリキュラムが用意されています。また、学科間の連携も進められており、データサイエンス学部の卒業生は多くの分野で活躍できると考えています。

## 経済学部副学部長挨拶

内藤 雄志



後列 二宮副研究科長 内藤 金 各副学部長  
前列 河相副学部長 小倉学部長

## データサイエンス学部長挨拶

竹村 彰通

が充実していく方向への変化となるものです。そして、この改革は本学の社会での評価を更に高め、すべての本学部生にとって有意義であると存じます。今後ともご支援を賜りますようお願い致します。

データサイエンス学部長の竹村彰通でございます。新学部に1年先行して設置されたデータサイエンス教育研究センターのセンター長として、昨年4月に滋賀大学の専任となりました。今年4月よりデータサイエンス学部長を拝命しました。幸い新学部には110名の新入生を得ることができます。新学部には社会からの注目が集まっています。新聞や雑誌での報道も多くなっています。データサイエンス学部では実践的な教育を目指して企業や自治体との連携も進めており、データサイエンス学部の卒業生は多くの分野で活躍できると考えています。

入試・広報担当 金 基  
平成33年度から大学入試が大きく変わると文科省が発表しています。経済学部でも一般選抜後期入試においては、国語、数学、外国語の3教科型導入に向けた入試改革が始まりました。教員の負担や他学部と

も連携して、質の高い教育研究を目指します。皆様のご支援を賜りますようお願い致します。

## 学務・学生生活担当 河相俊之

高校生への影響などを考慮しながら入試改革を進めていきたいと思います。皆様のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

## 大学院経済学研究科 副研究科長挨拶 二宮 健史郎

大学、特に大学院の魅力は、教員の活発な研究活動にあると考えています。そして、その成果を教育に還元することが重要です。改革は大切ですが、教員の研究活動、意欲を阻害するものであれば全く意味がありません。大学院を取り巻く状況は非常に厳しいものがありますが、活性化のために微力を尽くしたいと思いつます。ご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

## データサイエンス学部副学部長挨拶

総務・企画担当 高田 聖治

総務・企画担当として、新学部の教育・研究体制等全般を担当致します。滋賀大学において我が国初のデータサイエンス学部が設立されることは、各方面から大きな期待が寄せられています。本学を我が国データサイエンスの中心地とすべく、皆様の期待にお応えできるよう努力してまいりますので、引き続き皆様のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



後列 笛田 斎藤 各副学部長  
前列 高田副学部長 竹村学部長

学生生活に関するサポートを担当致します。データサイエンス学部は新設であり、新入学生は講義や定期試験など暗中模索の状態であります。その点を考慮し、きめ細かい指導とサービス提供を心がけます。また、後援会の皆様方のご支援は、学生の学ぶ意欲を高めるために必要なものであります。ご理解をよろしくお願ひ申し上げます。

## 入試・広報担当 笛田 薫

この4月に新設されたデータサイエンス学部の入試・広報を担当します。高校生に滋賀大学とデータサイエンス学部のことを良く知つてもらい、多くの受験生に関心を持つもらえるよう、広報活動に励んでまいります。また、多くの受験機会を通じ、より優秀な受験生が集まるように入試委員として頑張ります。皆様のご支援を賜りますようお願ひいたします。

平成28年度滋賀大学卒業証書・学位記、大学院研究科学位記、特別支援教育専攻科修了証書授与式を3月24日午前10時から、ひこね市文化プラザで挙行いたしました。

今年度は、教育学部251名、経済学部542名、大学院教育学研究科58名、大学院経済学研究科31名、専攻科11名の合計893名が本学を卒業しました。

## 平成28年度卒業式



式辞を述べる位田学長



学長賞表彰を受ける谷口さん

は、一人ひとりの役割を理解し、社会に貢献できるよう、日々精進していく所存です」との決意と教職員、在校生への感謝の言葉が述べられました。引き続き、学業成績優秀者学長賞表彰が行われ、教育学部と経済学部において、在学期間中に最も優れた

## 答 辞

学業成績を挙げた教育学部卒業生の長谷川隼大さんと経済学部卒業生の谷口紘也さんの2名に、位田学長から表彰状と記念品が贈られ、その努力と成果を称えました。

位田学長からの学部、大学院、専攻科の代表者の卒業証書等の授与に続き、学長式辞で卒業生へのはなむけの言葉が贈られたのに続いて、在校生を代表して教育学部3回生の大橋辰郎さんからお祝いと感謝の言葉、また、卒業生を代表して経済学部卒業生の福井真梨奈さんから「本学での学びや経験を糧に、これから

今年度より、学部学生の教務事項と

学務・学生生活担当 齋藤 邦彦

本日、平成28年度滋賀大学卒業証書授与式にあたり、諸先生方、ご来賓各位、並びにご家族の皆様方にご臨席を賜りましたことは、私たち卒業生にとりまして、この上ない喜び

であります。卒業生を代表し、厚くお礼申し上げます。

只今、位田学長から温かい励ましのお言葉を賜り、また在校生の方から心のこもった送辞を頂き、卒業生一同心より感謝申し上げます。

思い返すと4年前の春、満開の桜に迎えられ、新しく始まる大学生活に期待と不安を抱きながら入学式に臨んだことを懐かしく思います。振り返ると4年間というものはあつという間でした。それは、この4年間が大変充実していたからだと思いま



答辞を述べる福井さん

ん。

学生生活を振り返ると、入学当初は考えもしなかった様々な経験ができました。

私は、彦根の地域の方にどのように貢献できるかを考え、ボランティア活動を行ってきました。

益々のご健闘をお祈りいたします

し、答辭とさせていただきます。

平成29年3月24日

卒業生代表  
経済学部 福井真梨奈

益々のご健闘をお祈りいたします

し、答辭とさせていただきます。

## 平成29年度 入学式

平成29年度滋賀大学入学式が、4月5日(水)大津市の「びわ湖ホール」において挙行され、教育学部246名、経済学部532名、データサイエンス学部110名、大学院教育学研究科66名(うち専門職学位



宣誓する福士さん



課程22名)、大学院経済学研究科31名(うち博士後期課程2名)、特別支援教育専攻科11名の総計96名が、学生生活の新しいスター

トを切りました。

式典では、学歌斉唱の後、入学者を代表してデータサイエンス学部福士武尊さんが宣誓を行い、「学則を守り学生の本分を尽くすこと」を誓いました。引き続き位田学長から「きらきら輝く滋賀大学へようこそ。皆さんに、滋賀大学での学生生活を通じて、琵琶湖に映える陽の光のように」と式辞がありました。

続いて、来賓を代表して経済学小梶清司理事長から祝辞があり、そのように」と式辞がありました。

葉が述べられ、入学を祝しました。回生の畠中奈央子さんから歓迎の言葉が述べられ、入学を祝しました。

式典終了後、新入生オリエンテーション「キャンパスライフ講習会」が開催され、サイバーセキュリティ等学生生活に関する講習会と研究会が開催され、これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませていきました。



祝辞を述べる小梶陵水会理事長

式典では、学歌斉唱の後、入学者を代表してデータサイエンス学部福士武尊さんが宣誓を行い、「学則を守り学生の本分を尽くすこと」を誓いました。引き続き位田学長から「きらきら輝く滋賀大学へようこそ。皆さんに、滋賀大学での学生生活を通じて、琵琶湖に映える陽の光のように」と式辞がありました。

続いて、来賓を代表して経済学小梶清司理事長から祝辞があり、そのように」と式辞がありました。

葉が述べられ、入学を祝しました。回生の畠中奈央子さんから歓迎の言葉が述べられ、入学を祝しました。

式典終了後、新入生オリエンテーション「キャンパスライフ講習会」が開催され、サイバーセキュリティ等学生生活に関する講習会と研究会が開催され、これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませていきました。

## 平成29年度 入学状況

### 入学試験状況（経済学部・大学院経済学研究科）

区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
昼間主	410	3,010	1,912	527	454
夜間主	50	246	236	83	51
3年次編入	20	81	65	45	25
計	<b>480</b>	<b>3,337</b>	<b>2,213</b>	<b>655</b>	<b>530</b>
前期課程	42	49	44	31	29
後期課程	6	4	4	2	2
計	<b>48</b>	<b>53</b>	<b>48</b>	<b>33</b>	<b>31</b>

### 滋賀大学入学者一覧

経済学部	530
大学院 経済学研究科	29
前期課程	29
後期課程	2
データサイエンス学部	110
教育学部	246
大学院教育学研究科(修士)	44
大学院教育学研究科(教職大学院)	22
特別支援教育専攻科	11
入学者合計	994

### 都道府県別入学者数（経済学部（3年次編入は除く））

北海道	3	0.6%	山梨県	1	0.2%	和歌山県	5	1.0%	福岡県	6	1.2%
宮城県	1	0.2%	岐阜県	52	10.3%	鳥取県	3	0.6%	佐賀県	1	0.2%
栃木県	2	0.4%	静岡県	10	2.0%	島根県	4	0.8%	長崎県	3	0.6%
埼玉県	2	0.4%	愛知県	91	18.0%	岡山県	10	2.0%	宮崎県	4	0.8%
東京都	3	0.6%	三重県	11	2.2%	広島県	8	1.6%	鹿児島県	1	0.2%
神奈川県	1	0.2%	滋賀県	72	14.3%	山口県	2	0.4%	沖縄県	2	0.4%
新潟県	1	0.2%	京都府	65	12.9%	徳島県	4	0.8%	留学生	13	2.6%
富山県	1	0.2%	大阪府	38	7.5%	香川県	2	0.4%	その他	2	0.4%
石川県	5	1.0%	兵庫県	42	8.3%	愛媛県	5	1.0%	合計	505	
福井県	12	2.4%	奈良県	15	3.0%	高知県	2	0.4%			

### 入学試験状況（データサイエンス学部）

定員	志願者	受験者	合格者	入学者
<b>計</b>	<b>100</b>	<b>406</b>	<b>311</b>	<b>110</b>

### 都道府県別入学者数（データサイエンス学部）

北海道	1	0.9%	福井県	1	0.9%	京都府	20	18.2%	徳島県	1	0.9%
山形県	1	0.9%	長野県	2	1.8%	大阪府	10	9.1%	愛媛県	2	1.8%
茨城県	1	0.9%	岐阜県	12	10.9%	兵庫県	5	4.5%	熊本県	1	0.9%
埼玉県	3	2.7%	静岡府	4	3.6%	奈良県	4	3.6%	鹿児島県	2	1.8%
東京都	2	1.8%	愛知県	11	10.0%	和歌山県	1	0.9%	合計	110	
新潟県	1	0.9%	三重県	1	0.9%	広島県	2	1.8%			
石川県	3	2.7%	滋賀県	18	16.4%	山口県	1	0.9%			

## 大 学 紹 介

### データサイエンス学部の開設と紹介

データサイエンス学部長  
竹村彰通

滋賀大学データサイエンス学部は、この分野の日本初の学部として本年4月に開設され、新入生110名を迎えることができました。長らく教育学部と経済学部の2学部体制にあつた滋賀大学は、以前より第3学部構想を持つていましたが、どのような学部を作るかについて具体的な構想がまとまらずにいたところ、データサイエンスに対する社会的な需要の高まりを背景として、2014年の夏頃から前学長である佐和隆光先生のリーダーシップのもと、データサイエンス学部構想が急速に具体化しました。この間、2年半ほどの短い期間での新学部設立となり、その準備作業は多忙を極めました。

私は30年以上東京大学で教鞭をとつておりましたが、2014年12月に佐和前学長から電話をいたただき、新学部設立の中心的な役割を担つてほしいと要望されました。私は、日本統計学会の会長なども務め日本の統計教育にも尽力してきました。

データサイエンスはいわゆるいわゆる単身赴任の形で来ており、週日は基本的に彦根にあります。ただし、個人的な事情で週末は東京の自宅に戻ることが多いです。私自身にとって、新学部設立の仕事は、以下に述べる企業連携など、慣れない業務が多く予想外の負担でした。この4月に新入生を迎えることができました。これが軌道にのるまで何とか責務を果たしたいと考えています。

データサイエンス学部の設立にあたっては、日本初の学部ということもあり、データサイエンスとはどのような分野なのか、どのような人材を育成するのか、などについて、文部科学省の担当者を含め多くの議論を行いました。当時はカタカナを用いる学部名に関する疑惑もありました。ただし、最近ではデータサイエンスという用語は政府の様々な文書でも標準的に用いられるようになつており、違和感なく受け入れられるようになつて来たと思います。

データサイエンス教育研究センターのセンター長として滋賀大学の専任となりました。専任となつた後は、彦根にいざないに、大量かつ多様なデータがコンピュータネットワーク上に蓄積されるようになつてきました。このようにビッグデータの蓄積は比較的最近のことであり、ここ10年くら

たし、そろそろ東京大学から他の職場に移ることも考えておりましたので、お引き受けすることとしました。そして、2015年5月より滋賀大学と東京大学の併任を開始しました。2016年4月には、新学部に1年先行して設置されたデータサイエンス教育研究センターのセンター長として滋賀大学の専任となりました。

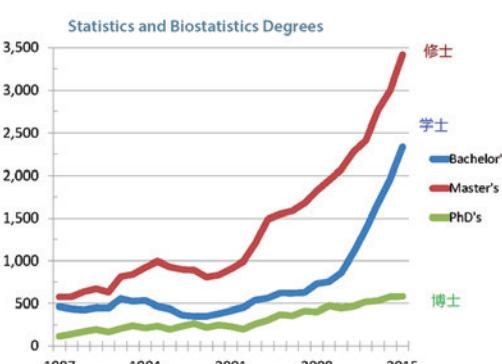


図1 アメリカでの統計学(生物統計学)の学位授与数の推移

「ビッグデータ」を対象とする新しい学問分野です。コンビニのポイントカードや、スマートフォンを用いて、メッシュ交換、通信販売の利用などにより、大量かつ多様なデータがコンピュータネットワーク上に蓄積され、世の中がすっかり変わってしまった。このビッグデータから価値を引き出し新しい魅力的なサービスを生み出した企業が世界的に成功しています。ところが、日本はこの分野で大きく立ち遅れています。

私自身の専門である統計学について見ますと、日本にはこれまで統計学を専門に教える学部は存在していませんでした。これに対して、アメリカでは100程度の学部・学科が

あり、さらに大学院レベルでは生物統計専攻がたくさんあります。イギリスでも50程度、韓国にも50程度の学部・学科があります。中国では300以上あり、さらに増えている現状です。このようにアメリカと中国の間にはさまれて、日本は特異的な状況になっています。図1は、アメリカでの統計学あるいは生物統計学の学位授与数の推移です(アメリカ統計学会ニュースレター2016年10月号より)。修士号が年間3500名程度、学士号が年間2500名程度、授与されていることがわかります。それより顕著なのは、最近の伸びの速さです。日本では、滋賀大学で4年後によく100名の学士卒業生を送り出しますが、この分野の日米の差は開く一方と言つても過言ではありません。中国でも

リカでは100程度の学部・学科がある、さらに大学院レベルでは生物統計専攻がたくさんあります。イギリスでも50程度、韓国にも50程度の学部・学科があります。中国では300以上あり、さらに増えている現状です。このようにアメリカと中国の間にはさまれて、日本は特異的な状況になっています。図1は、アメリカでの統計学あるいは生物統計学の学位授与数の推移です(アメリカ統計学会ニュースレター2016年10月号より)。修士号が年間3500名程度、学士号が年間2500名程度、授与されていることがわかります。それより顕著なのは、最近の伸びの速さです。日本では、滋賀大学で4年後によく100名の学士卒業生を送り出しますが、この分野の日米の差は開く一方と言つても過言ではありません。中国でも

このようにアメリカや中国で統計学の学位の人気があががつていて、I T系の著名な企業などがこの分野の人材を必要としており、人材の需要が非常に大きいからです。日本でもようやく状況が変わりつつあります。一部ではデータサイエンティスト(データサイエンスに専門性を有する人材)の取り合いのような状況が生じつつあります。以下にも述べるように、データサイエンスは文理融合的な分野であり、金融、I T系、製薬企業など様々な分野でデータサイエンティストが求められており、

り、データサイエンス学部の卒業生はさまざまな分野で活躍できると考えています。

データサイエンスはすぐれて文理融合的な分野です。その技術的な基礎であるデータエンジニアリング（情報学）とデータアナリシス（統計学）は理系的な分野ですが、データサイエンスの対象であるビッグデータのうち、価値創造の可能性の高いデータは、人々の購買履歴やインターネットの閲覧履歴のような、人間の行動に関するデータです。したがって、データサイエンスの応用分野は文系的であると言うことができます。図2は、滋賀大学データサイエンス学部の説明をするときに用いている概念図であり、「滋賀大モバイル」で示す「新たな知見」を「データアナリシス 大規模データを分析・解析するための専門的知識とスキル（統計学）」と「データエンジニアリング 大規模データを加工・処理するための専門的知識とスキル（情報工学・コンピュータ科学）」の2つで構成され、「新たな知見」が「価値創造」へとつながる。また、この「価値創造」には「ビジネスや政策などの領域で課題を読み取りデータエンジニアリングとデータアナリシスにより得られた知見を現場の意思決定に生かして価値を創造する（演習：領域分野での成功体験）」と記載されている。

図2 データサイエンス学部の概念図

領域で現場の意思決定にも生かせるような価値創造を重視している点が、滋賀大学データサイエンス学部の特徴です。統計学とコンピュータ数学の知識も必要となります。これらの分野に苦手意識を持つ新入生もいると思いますが、これらは価値創造のための道具ですので、その先の応用を見据えてしっかりと身に着けてほしいと考えています。これらのスキルの上に、価値创造力、すなわち社会の実際のデータを分析し有用な情報を引き出すことのできる力をつけて、社会に巣立つて行くことを期待しています。このように、データエンジニアリング、データアナリシス、価値創造という3つの要素を身に着けた人がデータサイエンティストです。滋賀大学データサイエンティストでは、日本初の本格的・体系的なカリキュラムによりデータサイエンティストを育成する学部です。

データサイエンス教育では、企業や地方自治体の実際のデータを学生が分析する経験を積むことが重要です。このため、私のみならず、佐和センター特別顧問として、また須江雅彦副学長・理事も、さまざま企業との連携活動を進めています。ま

た経済学部のOB会である陵水会の新聞等でもしばしば報道されるようになります。特に、3月2日には日本経済新聞社との共催で日経ユーニバーシティ・コンソーシアム「データサイエンスが拓く未来」を日経カンファレンスルームにて開催し、その内容は3月24日の日本経済新聞朝刊の全面記事として紹介されました。また3月下旬には、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と产学研連携協定を締結しました。

企業の方とお話ししていると、データサイエンスに対する社会的な需要の大きさを実感します。企業の担当者は、「最近データがたくさんとれるようになつたがまだまだ活用できないいない」「データサイエンティストがぜひ必要だ」と言われる

以上のような滋賀大学データサイエンス学部のモデルは、社会から高く評価されています。昨年12月には「数理及びデータサイエンスに係る再教育のためには、大学院設置も早める必要があります。

6拠点校(北大・東大・滋賀大・京大・阪大・九大)		
「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」拠点大学選定校一覧		
NO	大学名	事業名
1	北海道大学	数理的データ活用能力育成特別教育プログラム ～データサイエンスセンター（仮称）の設置～
2	東京大学	数理・情報教育研究センターの設立
3	滋賀大学	データサイエンス教育の全学・全国への展開 ～データリテラシーを備えた人材の育成に向けたカリキュラム・教材の開発～
4	京都大学	データ科学イノベーション教育研究センター構想 ～21世紀のイノベーションを支える人材育成～
5	大阪大学	数理・データ科学の教育拠点形成
6	九州大学	九州大学「数理・データサイエンス教育研究センター（仮称）構想



平成29年4月8日（土）に「平成29年度滋賀大学開学祭」が彦根キャンパスで開催されました。今年度の

開学祭では「Be colorful」というビジョンを掲げ、新入生に新たなステージで、彩のあるキャンパスライフを送ってほしいという思いを込め



オーケストラ部

て開催されました。  
当時は、生憎の天候の中、学生だけでなく地域の方たちに来校いただき、学生等が催すステージ企画、模擬店、クラブ・サークルの教室展示並びにフリー・マーケットなど様々な企画に参加され、大いに賑わった一日となりました。

### 学生自主企画プロジェクト成果報告会

3月2日（木）教育学部講義棟第35講義室（テレビ会議システム…経済学部第14講義室）において、平成28年度学生自主企画プロジェクト成果報告会を開催し、両学部の学生及び教職員が多数参加しました。この報告会は、ボランティア・地

ストリートダンスサークル  
「Soul Clap Crew」

- よさ」「サークル柵「共鳴」チアダンス同好会「Sugars」合唱「Swings」
- アカペラサークル「Decorate Box」
- ストリートダンスサークル「Soul Clap Crew」
- 美食王決定戦
- ×ゲーム
- 抽選会
- 閉会式



「滋賀大生の心に火を灯すプロジェクト」

域貢献・キャンパス改善など学生の独創的かつ意欲的な活動の成果を報告する場であり、今年度は「未来への食農教育」「国際交流のための体験学習」「滋賀エコプロジェクト」「写真で見せたい滋賀大プロジェクト」など合わせて17団体から報告があり、参加者との活発な質疑応答が行われました。

審査の結果、優秀なプロジェクトには、経済学部の「Enjoy Base-ball」と「滋賀大生の心に火を灯す」



みんなでハイポーズ

「プロジェクト」の2団体が選ばれ、喜名理事から副賞が贈られました。また、審査いただいた外部講師の阿部圭宏先生から、来年度の活動に向けた取り組み方やアドバイスを頂き、学生達にとって有意義な報告会となりました。

卒業生たちは、学生生活を過ぎした琵琶湖のほとりで大いに飲んで食べ、友人や教員等と学生生活最後の思い出を作りました。

なお、本祝賀会は、個人負担と別に陵水会、経済学部後援会からご支援をいただいて実施しております。ご支援ありがとうございました。

オーケストラ部  
ジャグリングショー「JUGGNOMI CS」  
開会式  
ステージ企画  
空手部・少林寺拳法部・合氣道部による演武

### 経済学部卒業祝賀会を開催しました

平成29年3月24日（金）に平成28年度滋賀大学卒業証書・学位記、専攻科修了証書授与式の終了後、彦

## 就職支援について

### 就職活動と支援

経済学部特任准教授  
就職支援室長 入江 直樹

後援会の皆様におかれましては、平素より経済学部の支援活動に多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年4月に就職支援室に着任いたしました。1年が過ぎました。久々の彦根暮らしにも慣れ、季節の移り変わりを楽しみながらあつという間のこの1年でした。2年目に入り更に気持ちを引き締めて精進して参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### データサイエンス学部新設

本年4月より新たにデータサイエンス学部がスタートいたしました。情報学と統計学の双方に習熟し、データから価値創造ができるデータサイエンティストの養成を目的として110名の学生がここ彦根で学び始めました。今後の活躍が大いに期待されるところです。

#### \*データサイエンス学部卒業後の就職先について

ICT進化によってさまざまな領域で大規模データが集積されています。この大規模データを分析・解析

したりするための専門知識とスキル（データアナリシス）、またこの大規模データを加工・研磨・処理するための専門知識とスキル（データエンジニアリング）を用いてデータから価値を引き出す力をつけることができます。そのようなスキルを備えた学生は次のような進路が想定されます。

- ・情報通信、情報技術開発
- ・官公庁・地方自治体（統計課、都市計画課、観光課等）
- ・大手メーカーでの統計分析、情報融機関
- ・銀行、証券会社、保険会社等の金融機関
- ・企業の財務経理、経営企画、マーケティング、生産管理等の諸部門
- ・製薬、医療機関、臨床検査機関
- ・経営コンサルティング、ファイナンシャルプランナー
- ・研究者への道（大学院進学、データサイエンス、その他の諸分野）

#### 大学が整備している就職支援体制

本学では学生の就職活動をサポートするために様々なシステム、制度を導入しております。これらによって学生が効果的、効率的に就職活動を進めることができます。また学生の就職活動を専門演習担当教官、就職委員会、就職支援室、学生支援課がサポートします。それでは就職活動をサポートするシステム、制度をご紹介いたします。

- ①滋賀大学キャリアパス教育支援システム
- ②彦根キャンパス求人情報提供システム
- ③就職支援室での就職相談
- ④就職支援室での情報提供



求人情報提供システム

(SUCCESS:Shiga University's Campus Computer Education Support System)  
就職支援室ではこのシステムを利用して就職情報やインターンシップ情報についてタイムリーに情報を提供します。

相談がありました。



個別用就職相談室

- 進路選択についての相談
- 個人面接、集団面接の模擬訓練
- エントリーシート、履歴書の添削などです。時間内であれば予約なしで対応しております。昨年度は457名の学生から1135件の
- 就職活動関連の書籍・雑誌・日経新聞等が自由に閲覧できます。
- 大学連携及び公募型インターネットショッピングに関する情報を整理して提供しています。
- 公務員、大学院、税理士等専門職に関する情報を提供しています。
- 室内のパソコン（4台）を自由

に利用でき、自発的な情報収集をサポートします。



就職相談室の室内

ろと懇談してもらいます。昨年は200名ほどの学生が参加しました。



陵水懇話会

す。

②女子学生のための陵水OGキャラガイド

女性の働く力が大きい求められる時代になって参りました。本学部も女子学生が1/3を占めております。働くOGと女子学生による女性同士ならではの懇談会により、働く女性のロールモデル形成に努めています。

これら以外にも様々なところで卒業生の方々のご支援をいただいております。

本学の卒業生は、前身の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・製造業・IT業界等全国的規模で経済界に進出し活躍していますが、官公庁・教育界・学界へも進出しています。

本学の卒業生は、前身为の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・製造業・IT業界等全国的規模で経済界に進出し活躍していますが、官公庁・教育界・学界へも進出しています。

本学の卒業生は、前身为の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・製造業・IT業界等全国的規模で経済界に進出し活躍していますが、官公庁・教育界・学界へも進出しています。

本学の卒業生は、前身为の旧制彦根高等商業学校時代からの90余年の伝統を受け継ぎ、金融・保険・商業・製造業・IT業界等全国的規模で経済界に進出し活躍していますが、官公庁・教育界・学界へも進出しています。

## 就職状況

### 平成28年度就職状況について

経済学部特任准教授  
就職支援室長 入江 直樹

①経済学部の就職決定率は一昨年(95.5%)を1.7ポイント上回る97.2%。  
\*就職決定率=就職決定者／就職希望者

②業種別就職先割合では、製造業22.2%、金融業21.0%、との3業種で約半数を占めております。続いて、官公庁、卸売業、保険業となっております。

③企業規模別では、大企業への就職率が6割強と大企業志向は伝統的に変わらないといえます。大企業に絞った就職活動によって思うような成果を得られない学生が長期間に亘って就職活動を強いられることもあります。

④企業の採用活動開始時期は昨年同様に、企業の採用広報開始は3回生の3月から、選考開始は4回生の6月から、内定は10月と定められております。その理由は次の通りです。

◇学生が落ち着いて学業等に専念できる学修時間の確保

◇留学する学生の帰国時期に選考を合わせることによる留学の促進

◇インターネット・シップ等キャリア教育の早期実施

これらの予定に基づいて就職活動が行われます。

今年度の状況は報道などでは売り手市場と言われていますが、一方で理系学生の争奪合戦が繰り広げられており、文科系学生の市場が小さくなっています。学生が強い志を持って臨むことが求められます。





【お問い合わせ】  
滋賀大学経済学部・データサイエンス学部共通事務部総務係  
TEL 0749-27-1030

「滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度」は、データサイエンス学部設置（平成29年4月）に伴い既設制度の対象試験等について一部改正をしたものであります。日頃の学生諸君の勉学等を支援し、資質の向上を目的とするもので、サポート対象基準を満たすことによりその功績を称え報奨金を給付するものであります。平成26年度から運用し、77件に対して給付されました。学生から「ステップアップのための資金をめざしたい」との頼もしい発言があり、今後も多くの学生諸君から応募していただけるよう願っています。

学生諸君には、別途、学内においてお知らせしていますが、保護者の皆さまにおかれましても、ご覧いただいた上で、お子様にお伝えいただきたく存じます。今後も、より良き制度に改善して行きたいと考えておりますので、会員の皆さまからも是非ともご意見等お寄せいただければ幸いです。

## 後援会資格取得等報奨制度について

### 滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度

#### 1. 趣旨

この制度は、スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体を報奨することにより、学生の日頃の勉学等を支援し、資質の向上に資することを目的とする。

#### 2. ガイドライン

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部後援会資格取得等報奨制度の運用にあたり、次のとおりガイドラインを定める。

なお、報奨額については、年度毎の申請者総数に基づき、ガイドラインに示す額を上限とし予算の範囲内において決定する。  
単位：円

分類	サポート対象事項	基 準	報奨額(上限)
資格・認定試験	1.税理士試験 (申請は、基準①、②のいずれか1回に限る。)	①会計学に属する科目の中から、いずれか1科目合格者 ②税法に属する科目の中から、いずれか1科目合格者	80,000 50,000
	2.公認会計士試験	「短答式試験」合格者	100,000
	3.日商簿記検定試験	「一級」合格者	50,000
	4.証券アナリスト試験	「第1次レベル試験」合格者 「第2次レベル試験」合格者	30,000 40,000
	5.データベーススペシャリスト試験	合格者	50,000
	6.品質管理検定	「一級」合格者	50,000
	7.統計検定「一級」	「統計数理」、「統計応用」のいずれか1科目合格者	50,000
語学試験	8.TOEIC (公開テスト) (原則として、編入学試験又は帰国子女入試枠での入学者及び外国人留学生は除く。)	800点以上	30,000
留学	9.本学交換留学制度に基づく海外留学 (平成26年4月1日以降出発者)	アジア圏	40,000
		その他	80,000
その他	10.スポーツ・文化活動、勉学等で顕著な功績を残した個人、若しくは団体、又は、上記1～8に相当すると思われる事項	申請に基づき、後援会役員会で審査のうえ、決定する。	

- 注) ①「資格試験・認定試験」については、同一基準での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。ただし、税理士試験については、基準①、②のいずれか1回限りとする。
- ②「語学試験」については、同一言語での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。また、試験言語を、母語とする者は申請できない。
- ③編入学試験又は帰国子女入試枠で学部に入学した者及び外国人留学生が、語学試験で申請する場合は、事前に問い合わせることとする。
- ④対象者は、経済学部、データサイエンス学部及び経済学研究科の正規の課程に在籍する学生で（休学中を含む。）在籍期間中に、後援会が定める基準を満たした者とする。ただし、入学年度の9月末日までに後援会費を未納の場合は対象としない。
- ⑤報奨額の上限設定については、平成28年4月1日から導入し、平成28年3月末日までに申請のあった者については、従前のガイドラインによる。
- ⑥報奨額については、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て調整することができる。
- ⑦本ガイドラインの改廃は、経済学部・データサイエンス学部後援会役員会の議を経て決定する。

## 後援会総会

4月5日(水)入学式後に開催されました経済学部・データサイエンス学部後援会総会には、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

総会では、戸田後援会会长、小倉経済学部長、竹村データサイエンス学部長の挨拶、平成28年度決算及び29年度予算案の審議、新委員の選出があり、続いて、両学部長から学部の現況等について報告がありました。総会で承認されました平成28年度決算及び29年度予算について、出席いただけなかった会員の皆様に、ここに決算書と予算書を掲載させていただきます。

### 平成28年度 経済学部後援会収支報告

#### 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	766,956	
会費（学部新入生）	10,674,000	593人×@18,000
会費（編入生）	270,000	30人×@9,000
会費（大学院新入生）	225,000	25人×@9,000
利息	91	
収入合計	11,936,047	



#### 支出

(単位：円)

#### 後援会総会

科目	予算額	決算額	過不足額	備考
①厚生体費補助	3,120,000	3,104,476	15,524	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,440,000	1,422,816	17,184	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	52,000	18,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,524,000	1,636,165	-112,165	TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	800,000	0	合同企業説明会等参加経費、OB懇談会経費
⑥団体分担金	140,000	32,108	107,892	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	450,000	450,000	0	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	250,000	267,131	-17,131	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	450,000	563,982	-113,982	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	550,000	336,327	213,673	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	28,000	32,796	-4,796	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	50,000	0	留学生後援会援助
⑬資格取得等報奨金	1,861,500	1,861,500	0	資格取得等報奨金
⑭学部記念事業援助費積立	100,000	100,000	0	
⑮予備費	1,102,547	107,749	994,798	資格取得等報奨金不足分補填等
支出合計	11,936,047	10,817,050	1,118,997	

### 平成28年度 図書充実費収支報告

#### 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	475,466	
会費（学部新入生）	593,000	593人×@1,000
会費（編入生）	15,000	30人×@500
会費（大学院新入生）	12,500	25人×@500
利息	11	
収入合計	1,095,977	

#### 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
図書購入費等	555,982	
次年度繰越額	539,995	

### 平成28年度 体育充実費収支報告

#### 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	162,929	
会費（学部新入生）	593,000	593人×@1,000
会費（編入生）	15,000	30人×@500
会費（大学院新入生）	12,500	25人×@500
利息	6	
収入合計	783,435	

#### 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
近国体分担金	254,750	
ゴルフ実習費	54,000	
スキー教室経費	196,080	
次年度繰越額	278,605	

### 平成28年度 資格取得等報奨金収支報告

#### 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	0	
会費（学部新入生）	1,779,000	593人×@3,000
会費（編入生）	45,000	30人×@1,500
会費（大学院新入生）	37,500	25人×@1,500
利息	20	
収入合計	1,861,520	

#### 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
支出額	0	
次年度繰越額	1,861,520	

## 平成29年度 経済学部・データサイエンス学部後援会予算

## 収入

(単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	1,118,997	
会費（学部新入生）	10,890,000	605人× @18,000
会費（編入生）	198,000	22人× @ 9,000
会費（大学院新入生）	180,000	20人× @ 9,000
利息	100	
収入合計	12,387,097	



後援会だより編集委員会

## 支出

(単位:円)

科目	予算額	備考
①厚生体育費補助	2,960,000	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,320,000	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,700,000	学務関係諸経費補助、TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	合同企業説明会等参加経費補助
⑥団体分担金	240,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	480,000	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	290,000	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	500,000	後援会だより印刷費、送料
⑩渉外費	400,000	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	30,000	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	100,000	留学生後援会援助金
⑬資格取得等報奨金	1,878,000	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	
⑯予備費	1,519,097	
支出合計	12,387,097	

## 平成29年度 図書充実費予算

## 収入

(単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	539,995	
会費（学部新入生）	605,000	605人× @ 1,000
会費（編入生）	11,000	22人× @ 500
会費（大学院新入生）	10,000	20人× @ 500
利息	10	
収入合計	1,166,005	

## 支出

(単位:円)

科目	予算額	備考
図書購入費等	600,000	
予備費	566,005	
支出合計	1,166,005	

## 平成29年度 体育充実費予算

## 収入

(単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	278,605	
会費（学部新入生）	605,000	605人× @ 1,000
会費（編入生）	11,000	22人× @ 500
会費（大学院新入生）	10,000	20人× @ 500
利息	10	
収入合計	904,615	

## 支出

(単位:円)

科目	予算額	備考
近国体分担金	250,000	
ゴルフ実習費	100,000	
スキー教室経費	200,000	
予備費	354,615	
支出合計	904,615	

## 平成29年度 資格取得等報奨金予算

## 収入

(単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	1,861,520	
会費（学部新入生）	1,815,000	605人× @ 3,000
会費（編入生）	33,000	22人× @ 1,500
会費（大学院新入生）	30,000	20人× @ 1,500
利息	20	
収入合計	3,739,540	

## 支出

(単位:円)

科目	予算額	備考
資格取得等報奨金(H28)	1,861,520	
次年度繰越予定額		
資格取得等報奨金(H29)	1,878,020	

支出合計 3,739,540

## 平成29年度 後援会役員名簿

会長	戸田 茂	幹事	西尾 修治	委員	山本 浩史
副会長	伊藤 正之	監事	辰村ひろ子	委員	山本真由美
副会長	前田 雄治	監事	大橋 瑞樹	委員	横幕智代美
幹事	伏木 和禎	委員	西川みどり	委員	尾上志津夫
幹事	中村きよみ	委員	小林 哲也	委員	鶴田 千春
幹事	横幕 栄子	委員	廣部 重喜	委員	草野 紀子
幹事	中村まゆみ	委員	大橋 良英		

## 編集後記

「経済学部後援会だより」は、今号より「経済学部・データサイエンス学部後援会だより」として刊行することとなりました。

後援会だよりは次のURLでもご覧いただけます。

<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

会員の皆様の記事についての感想や要望、後援会や学部に対する要望、ご意見等を郵送又はFAXでお聞かせください。

〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1  
FAX 0749-27-1132

## 平成29年度 学年暦・主要な行事（予定）

《春学期》

月	日(曜日)	授業関係	就職関係	(注) 変更される場合があります。
3	21(火)	成績発表(サクセス(Web)で確認)		その他
4	5(水) 6(木) 7(金)	入学式(びわ湖ホール) 新入生オリエンテーション 大学院博士後期課程は4/8(土) 春学期授業開始 大学院博士後期課程は4/15(土)		新入生オリエンテーション(キャンパスライフ講習会) 第1期交換留学募集説明会[10月]も開催
5	初旬 13(土) 27(土)	～12月中旬		開学祭 近畿地区国立大学体育大会 新入生歓迎マラソン
6	3(土) 中旬 10(土) 24(土)	TOEIC-IP試験(2017年度・2015年度入学生(昼間主)全員、その他希望者) 成績優秀者表彰式 ～11(日) ～25(日)		開学記念日 学長賞表彰式、滋和2大学学長杯争奪総合定期戦結団式 フレッシュマン・キャンプ 第52回滋和2大学学長杯争奪総合定期戦
7	8(土) 上旬 15(土)	下旬 補講日 授業日(水曜日の授業)	就職説明会(キックオフ宣言)(3回生)	
8	17(月) 中旬 22(土)	海の日 授業日(木曜日の授業)	第1回就職ガイダンス(3回生)	
9	22(土) 下旬 中旬	24(月)～8/4(金) 授業日(木曜日の授業終了) 春学期試験(予講日を含む) ～ 24(月) 5(土) 5(土) 25(金)	第2回就職ガイダンス(3回生)	
10	～ 28(月) ～ 9/30(土)	下旬 夏季休業、集中講義 ～9/24(日)		韓国語・文化研修(啓明大学) イギリス研修(リーストリニティ大学)
11	～ 9月上旬	～9月中旬		アメリカ語学研修(ミシガン州立大学) タイ・エコスタイル(泰日工業大学、チエンマイ大学) SFA(学生・教員協議会)
12	～ 9月下旬	成績発表(サクセス(Web)で確認)		

これらに関することは、  
こちらへお問い合わせ  
ください

- 授業・休学・退学に関すること
- 学生生活・クラブ活動等に関すること
- 就職・進学に関すること
- 留学に関すること
- 学生支援課学生支援係  
0749-27-7530(ダイヤルイン)
- 学生支援課就職係  
0749-27-1021(ダイヤルイン)
- 学術国際課留学生係  
0749-27-1172(ダイヤルイン)
- 授業料免除・奨学金に関すること
- 就職支援室  
就職支援室  
0749-27-1033(ダイヤルイン)
- 障がい学生支援室  
0749-27-8166(ダイヤルイン)

滋賀大学のトップページ <a href="http://www.shiga-u.ac.jp/">http://www.shiga-u.ac.jp/</a>	→ 在学生・ 保護者の方	→ 通知を見る(休講・補講等) 就職・資格について調べる(取得できる資格等) 滋賀県と滋賀大学を知る(滋賀の情報とマップ等)	学習について調べる(学年暦等) 大学の支援を調べる(奨学金・授業料免除等) 大学生活を調べる(住居・課外活動・アルバイト等)
----------------------------------------------------------------------------------	-----------------	----------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

大学のホームページ  
□

- 滋賀大学のトップページ  
<http://www.shiga-u.ac.jp/>

《秋学期》		日(曜日)	授業開始	授業関係	就職関係	(注) 変更される場合があります。
2(月)	~		秋学期受業開始			その他
上旬						TOEFL対策講座(全9回)
9月) 体育の日						
14(土)			授業日			
中旬			大学院博士後期課程D3中間研究報告会			
10						定例学生総会、体育総会、文サ連総会
中旬						学内ゼミナール大会
28(土)			授業日(金曜日の授業)			
下旬						
11						
上旬						第4回就職ガイダンス(3回生)
3(金)	~	5(日)				第5回就職ガイダンス(3回生)
4(土)						
中旬						第6回就職ガイダンス(3回生)
下旬						
12						
上旬						模擬杯争奪駆逐大会
3(金)	~	5(日)				大学祭
4(土)						第2期交換留学募集説明会
中旬						
16(土)			大学院博士後期課程D2研究報告会			
中旬			冬季休業、集中講義			
25(月)	~	1/3(水)				
下旬						リーダーストレーニング
4(木)			授業再開			
上旬						
12(金)	~	14(日)	休講及び入構禁止(大学入試センター試験準備及び試験)			
上旬			補講日			
1						
20(土)			補講日			
27(土)			秋学期授業終了			
29(月)						
30(火)	~	2/9(金)	秋学期試験(予備日を含む。)			
中旬						
2						
中旬	~	3月中旬	女子学生のための陵水キャリアガイダンス(3回生)			
下旬	~	3月上旬				
3						
23(金)	~	25(日)	入構禁止(前期日程入学試験準備及び試験)			
上旬						オーストラリア研究(ディーキン大学)
9(金)	~	12(月)	入構禁止(後期日程入学試験準備及び試験)			メキシコ語学文化研修(グアナファト大学)
9(金)	~	12(月)	卒業式(ひこね市文化ピラマ)			SFA(学生・教員協議会)
23(金)						